


33 浅海地区社会福祉協議会

地区の概要

面積	9.04k㎡	
人口	1,447人	
世帯数 (1世帯当たりの人口)	563世帯(2.6人)	
高齢者数(高齢化率)	501人(34.6%)	
民生委員・児童委員 (主任児童委員)	5人(2人)	
町内会・自治会・ 区長会等	9ヶ所	

浅海地区は松山市の最北端に位置し、国道196号線に沿っている。東南に恵良山、西に腰折山・新城山、北に名石山、千波ヶ嶽と三方を山に囲まれているが、しまなみ海道の開通で交通量が増加した。人口も昭和25年を頂点に、高度経済成長による大都市圏への人口流出が顕著となり、過疎化、少子化、高齢化が著しい。また、地区産業も明治後期から昭和30年代まで気候・風土に合った梨栽培は全国的にも有名であったが、農業の高齢化、省力化のため姿を消し、柑橘栽培が殆どである。住民の協調的な意識は盛んであり、人情豊かで住民同志の連携は強く、各種社会教育的行事等への参加・協力意識は強い。

地区社協の概要

主な活動拠点	浅海公民館
構成メンバー	会長(1名)、副会長(2名)、事務局長(1名)、会計(1名)、理事(10名)、評議員(20名)、監事(2名)、援護部長(1名)、啓発調査部長(1名)
理事会等の開催	理事会(年6回)、評議員会(年1回)、総会(年1回)
構成関係団体	公民館審査会、民児協、公民館、広報委員会、日赤奉仕団、保護司会、更生保護婦人会、小学校、PTA、消防分団、高齢クラブ、分館、交通安全協会、保育園
主な自主事業	地域福祉サービス事業、ふれあい・いきいきサロン事業、福祉学習事業、三世代もちつき大会、男性料理教室、独居高齢者給食サービス、児童健全育成事業(しめ縄づくり)、ふるさと夏まつり、施設訪問 ほか
サロン数	ふれあい・いきいきサロン 6ヶ所
	地域交流サロン 1ヶ所
地域福祉活動計画の策定状況	平成25年度までに策定予定